

# 天然自然の摂理～元の理～

2020.12.20 ver. -作成途中- ©小林真

人間が生きていく意味。それは人を助け楽しませ、遊び心の中に喜び勇む道、「陽気遊山」にある。自分の身体、又、この世の全ては、陽気遊山の為に借りている物で、心のみが自由な存在である。心が自ら陽気遊山に向かう時、現実はずいぶん変わる。この図表は、世の中の事象・現象を全て解き明かすものである。深く思案してみよう。

どんな道も、案じ心は持たぬよう。  
 どんな時も、この身、全てを借りているのを忘れずに。  
 どんな小さな事象にも、自分にとって何かの意味がある。

※「理」=事実,要因

十柱の働きには、「陰の働き=神」主体(陽3:陰7)のものと「陽の働き=人間」主体(陽7:陰3)のものが存在する。

自分ではなく、周りを立てる心。普段は見えない陰で下から支え、大事な所で俊敏に足を運びつつ支える。局面を見極める洞察力と仲間(他の骨)との密接な連携が欠かせない。

足の役割。頭低く、影で下の方から支える柱の働き。  
 ここぞという所で俊敏に硬化する働き。  
 物事が治まる理。

成長 陰での働き  
 時句を見定め、陰の働きや隠れた長所を根気よく引き出す実りの心

⑨をふとのべ  
 体内: 出産時に子を引出す働き  
 身長,爪,毛髪,成長, 思い出す,閃き  
 世界: 引き出し一切, 潜在的なものを引き出す働き, 教育, 動植物の成長

波動  
 流れを生み、向きを変える働き。  
 言って勇ませ、聞いて楽しむ心

⑧かしこね  
 体内: 息,呼吸,鼻で吸い(加湿,加湿,清浄)口で吐く(冷暖房,加湿除湿)  
 声,言葉,耳,聴覚,平衡感覚  
 世界: 風,音,空気,振動,波動,潮の満ち引き

②をもたれ  
 体内: 体温,活力,感情  
 交換神経,運動神経  
 世界: 火,太陽,熱,光,電気,マントル,エネルギー,晴れ,プラス電子,S極,昼

①くにとこたち  
 体内: 眼,心根,睡眠,感覚神経,副交感神経,涙,潤い,体の70%水分  
 世界: 水,水素,雨,根,夜,N極,マイナス電子,地球の70%水分,宇宙の70%暗黒エネルギー

⑩たいしよく天  
 体内: 出産時に親子の胎縁(臍の緒)を切り,出直し時に息を引き取る働き。散髪,爪切り  
 世界: 切ること一切,細胞分裂,食物の収穫

